

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年08月25日

計画の名称	土岐市駅周辺地区における安全、便利で快適な移動空間の確保と移動等円滑化の促進（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	土岐市												
計画の目標	鉄道とバスなどの交通結節点である駅前広場を整備することで交通環境の改善及び、段差解消、身体障がい者用駐車施設の設置などによりバリアフリー化を推進し、駅利用者の利便性と安全性の向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	710	A	710	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (R2末)
1	事業評価時における土岐市交通バリアフリー基本構想で重点整備地区に指定されている土岐市駅南口駅前広場の現状の課題に対する課題を解決した割合の向上。 土岐市駅南口駅前広場バリアフリー化に関する課題解決実施割合 課題解決数 / バリアフリー基本構想に挙げられている課題数	0%	0%	100%
2	土岐市駅前広場のバリアフリー化を推進することで駅利用者の利便性と安全性の向上を図り、駅利用者数の減少率を鈍化させる。 日平均駅利用者減少率 (前年度駅利用者数 - 現年度駅利用者数) / 前年度駅利用者数	5%	3%	0%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	土岐市	直接	土岐市	S街路	改築	(都)土岐市停車場線ほか1 路線	駅前広場 A=0.31ha	土岐市						710	-	
											小計						710		
											合計						710		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 土岐市	事後評価の実施時期 計画終了翌年度の令和3年度に実施
	公表の方法 評価完了後、市のホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・土岐市駅前広場整備事業を進めたことにより土岐市交通バリアフリー基本構想で挙げられている土岐市駅南口駅前広場の課題解決に寄与した。 ・土岐市駅南口駅前広場のバリアフリー化を進めたことにより、駅利用者数の減少率の鈍化に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
土岐市駅前広場整備事業において一部未整備個所の歩道整備を実施し、土岐市駅南口駅前広場のバリアフリー化を完了させる。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	83%
用地取得に時間を要したことにより一部歩道が未整備となり目標値との差が生じた。未整備箇所は令和3年整備予定。		
2	最終目標値	0%
	最終実績値	3%
土岐市駅前整備事業の未完了及びコロナの影響による公共交通機関利用者の減少により目標値との差が生じた。		